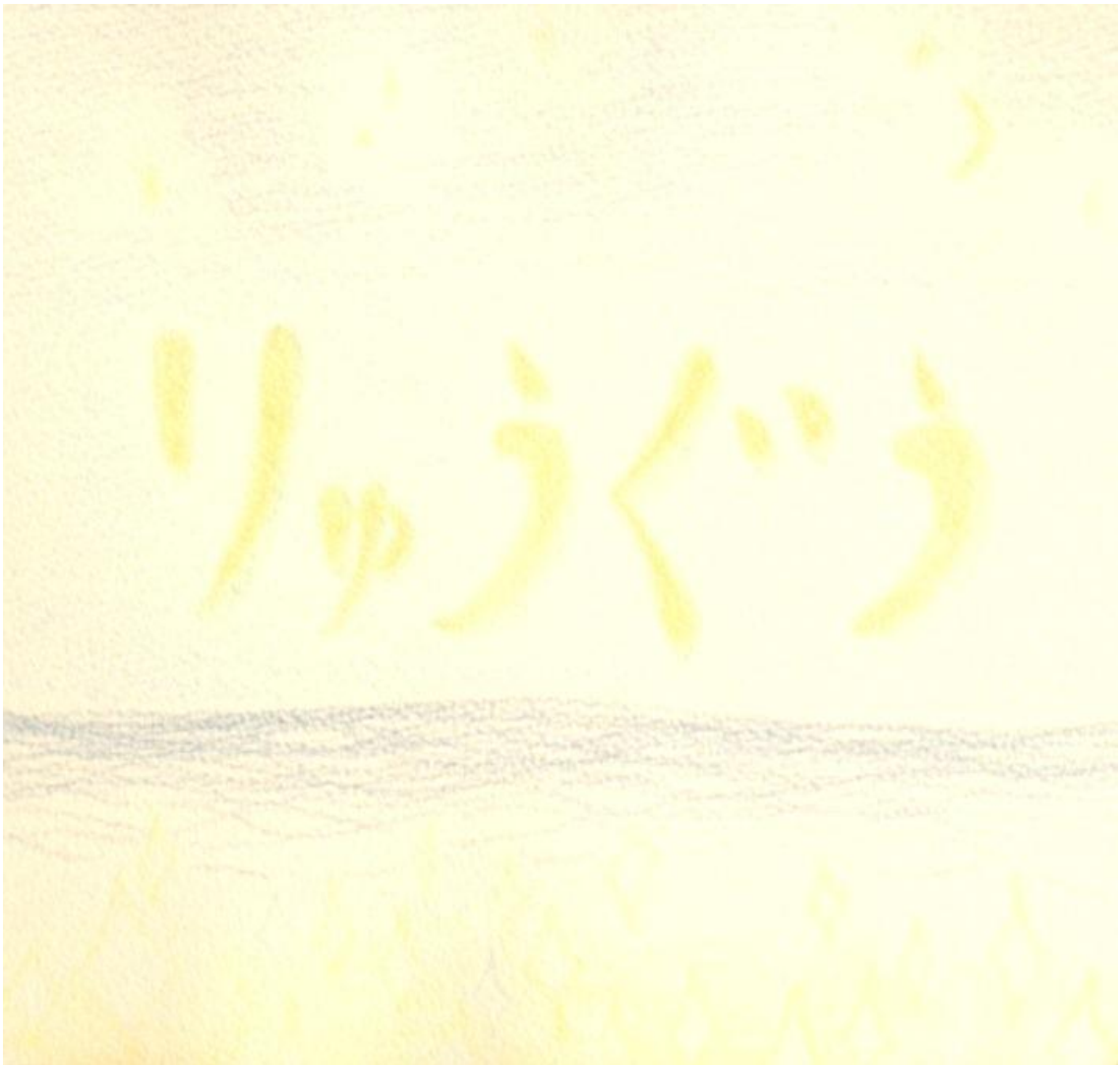


りゅうぐう

文：天野照子

絵：ゆか



わたしはうみがだいすき
おさかながたくさんいて、あおくひかっている
うみのなかにはなにがあるのだろう
いってみたいな
うみのそこ

とおいかな？ちかいかな？
どうやったらいけるのだろう



うみのそばをおさんぽしたら
おばあさんがいたよ
きれいなはこをくれたよ
みどりいろみたいなあおいしいろ
きらきらとひかっているはこ

これなあに？
これはね、たまたまはこ
たまたまはこってなあに？
よいこにしかみえないはこだよ

ひとつだけねがいごとがかなうんだよ
ふうん、ねがいごとがかなうといいな

では、こころのなかでかんがえてごらん
いま、いちばんかなえたいねがいごとを



うん、かんがえたよ
うみのそこにいってみたい
あおいせかいをみてみたい

では、ねがいごとをこころのなかでうかいとなえましょう

さあ、いち、に、さん

おばあさんがたまたばこをあけると、

なかからしろいけむりがでてきた

そしてとてもよいかおりがする

あまくて、やさしくて、おはなのようないいかおり

しろいけむりがうずをまきはじめた

まわりがまわる

まわる、まわる、どんどんまわる

しろいけむりといっしょに

わたしもまわる



あれ？

こんどはまわりがぜんぶあおい

ここはどこ？

ここはりゅうぐうです

うみのそこですよ

あなたはだあれ？

わたしはおとひめとよばれています

おとひめさま？

すてきなまえ、すてきなひと



くうきがあおい
あおいゼリーみたい
ぷにゅぷにゅしていて、
やわらかくて、きもちいい
わたしのからだもとけてしまいそう

わたしは、あなたをしっていました
いつもうみをみていましたね
あなたにみせてあげたいものがあります

いっしょにいきましょう
おとひめさま、どこに行くの？
もっとしたにいきましょう

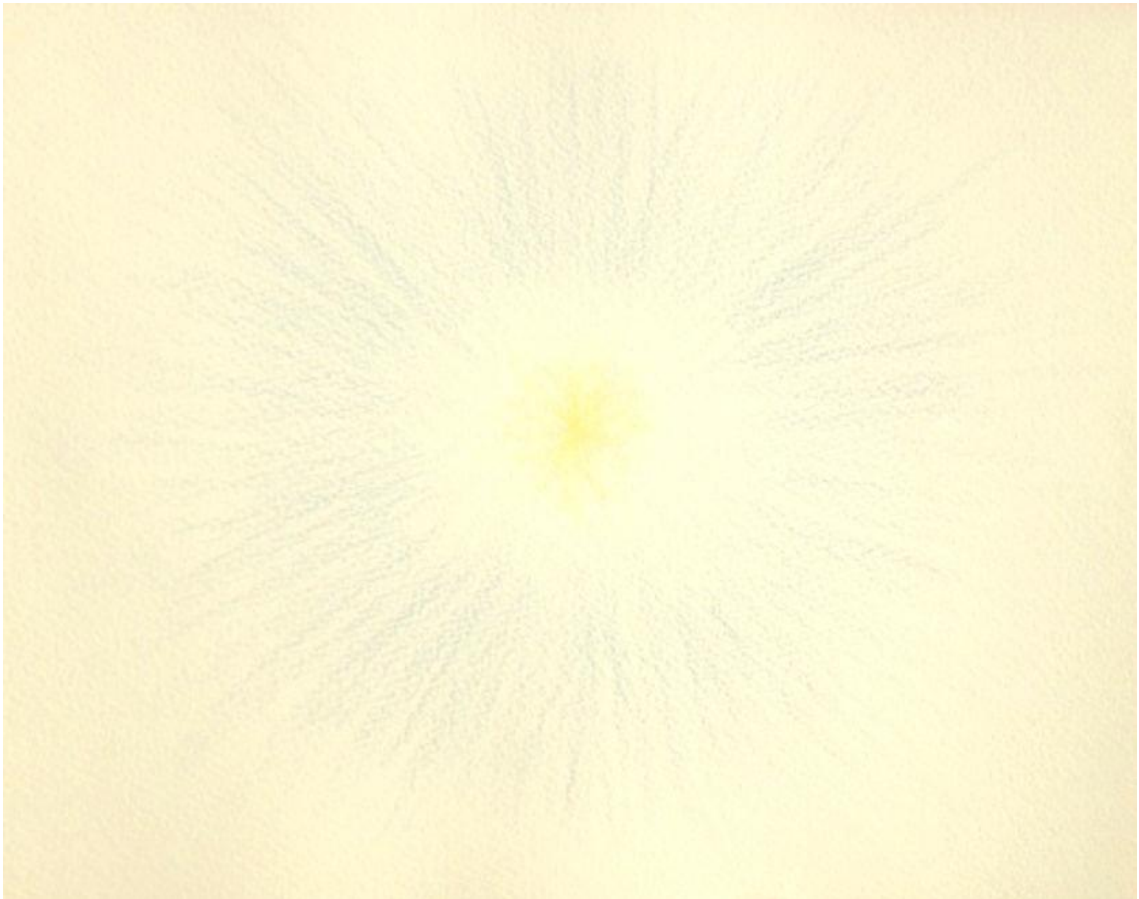
したをみてごらんなさい

あれ？

うみのそこかとおもったら、

したのほうにひかりがみえる

わたしはあおいくうきのなかにうかんでいるの？



おもしろい

およいでいるみたい

あのひかりはきんいろのもん
そのむこうにはなにがあるの？

きんいろのもんをとおると、
まぶしくて、やわらかくて、まるやかなたいようがある
あたたかくて、やさしくて、きれいなきんいろ



まわりをみてごらんさい

あらふしぎ

わたしはうちゅうのなかにいる
さっきまでうみのそこにいたのに



ここはちきゅうのなかです
でもうちゅうでもあるのですよ
たいようもあるでしょう？
とおくにほしもみえるでしょう？
あおくみえるほしが、ちきゅうですよ

みんなつながっているのです
このけしきは、あなたのかがやくこころにあるのです



うちゅうってきれいだね

うちゅうってやさしいね

わたしはうちゅうがだいすき

あおくひかっているちきゅう、ほうせきみたいできれい

あなたが好きなものは、あなたのところにあるのですよ

そうなの？

このけしきはわたしのところのなかのもの？

このきらきらとかがやくひかりも？

そろそろもどりましょう

ひとつおみやげをあげます

ここにきたくなったら、

このきっぷをもっていらっしゃい

そうすれば、わたしにあえますよ

わたしは、あなたたち、すべてをあいしています

ちきゅうも、
うちゅうにいきているものすべてを
うつくしいものすべてを
きれいなところをもっているあなたも、
すべてをあいしてくださいね

まわりのものすべてを、
たいせつにしてくださいね
そのやさしいところは、
ちきゅうのころにとどきますよ

わたしはうみのはまべにいた
いつもとおなじうみだった
でもなにかがちがう
うみがきらきらひかっている
たいせつなひとにあってきた
とってもきれいなひと
わたしたちをだいすきとってくれたひと



これはなんだろう？

てのなかに、しろいかいから
ひかりにあてると、にじいろにひかるね

これはきっと、おとひめさまからのおみやげ
りゅうぐうへいくためのきっぷ

またあいはいこう
やさしいおとひめさま

わたしもおとひめさまがだいすき
そして、まわりのもの、みんなだいすき
いきているもの、みんなだいすき

このきもちがせかいじゅうに、
うちゅうじゅうにとどきますように



おわり